

モバイル決済サービスを活用しましょう

最近の飲食店ではポイントやマイルがたまり、現金を持つ必要が無いクレジットカードの利用が拡大しています。投資費用が少なく手数料率が低いモバイル決済サービス（タブレット等にカードリーダーを接続しカード決済ができるようにするサービス）を活用することで、客数増加と手数料負担の減少をしていきましょう。

1、モバイル決済サービスのメリット

- ・初期導入費用（端末に接続するカードリーダー購入費用のみ）やクレジットカードが従来のものより安い（Square の場合 3.25%）
- ・入金までの期間が比較的短い（楽天ペイの場合、最短で翌日）
- ・スマートデバイスを使うことでテーブルでのクレジット決済ができる



2、主なモバイル決済サービス

（飲食店経営より引用）

サービス名	クレジット手数料	対応端末	カードリーダー購入費用	入金	月額利用料
Square	3.25%	iPone、iPad、Android端末	4,980円	三井住友銀行・みずほ銀行の場合翌営業日入金。それ以外の銀行は毎週金曜日	無
Airペイ	3.24%～3.74%	iPone、iPad	19,800円	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行の場合、月6回。それ以外の銀行は月3回	無
楽天ペイ	3.24%～3.74%	iPone、iPad、Android端末	9,800円	楽天銀行の場合、決済の翌日。それ以外の銀行は翌営業日	無

今までは初期費用や手数料の問題でクレジット決済を導入していなかったお店も、これから拡大していくクレジット市場に対応できるようにモバイル決済の導入を検討しましょう。